

●待機中は『おたがいさま』のココロで

早朝からの参加を予定しているなら、長時間にわたる待機時間をどう乗り切るかも考えておくべきだ。特に個人で参加する場合には、並んでいる間に何をして過ごすのか、買い物やトイレはどうするのか、といった事はかなりシリアスな問題になる。

ほとんどの場合、アナタが待機列に最後尾に並び、列が確定したらあとは開場近くまでその場で座って待つことになる。長ければ4時間以上の時間を過ごすことになるので（持ち物面での準備を万全しておくのはもちろん）**周囲の参加者同志である程度コミュニケーションを取り合い、助けあうことが長丁場をうまく過ごすコツ**である。『情けは人のためならず』という言葉もあるが、せっかくコミケットという場に集う数十万人の参加者の中で、偶然に隣・前後同志となった『縁』は少し大切にしてみてもいいはずだ。

待機時間が長くなればトイレ、休憩、買い物などで列から離れたいという場面は誰にでもおこり得るものなので、周囲の参加者同志がお互い協力しあって気軽に列を離れる時間を持てるようになれば、待機も大分楽になる上に、もし体調を崩した参加者が出て早い時点で対応できるなど、メリットは大きい。

なお、同行者が居る場合にはおしゃべりなどで盛り上がり過ぎて周囲の参加者に迷惑をかけてしまわないよう、**声量とともに内容にも気を使おう**。何らかの作品が好きな人たちが多く集う場である、作品やキャラクターに関連したネガティブな話題は避けたい。

- ・列が落ち着き、座って待機の指示が出たら、まず周囲の参加者同志挨拶をしてみよう。
- ・列が動かない時間帯には時々列から離れてもよい。その際には必ず周囲の参加者に一声かけていこう。大きな荷物は残しておいても良いが、貴重品類は必ず持っていくこと。用事や休憩を済ませたら早めに列に戻るのがマナーだ。
- ・周囲の参加者も、列を離れている間はその場所を確保し、残された荷物には注意しておいてあげよう（持ち去りや放置の防止。列移動開始までに戻らなければスタッフに一報を）。
- ・特に仮設トイレは非常に狭いので、財布や携帯電話他貴重品、ウェットティッシュやティッシュ、ハンドタオルなどをまとめたミニバッグを持って行くと良い。ただし使用中にトイレの中に落とさないよう重々注意すること！
- ・待機列で眠る際には、気分が悪くてそうしていると誤解されないよう、『今から一眠りしますけど、気分が悪いわけではありません』と一声かけておくと周囲も安心できる。
- ・逆にうずくまって声をかけても返事がはっきりしない、ぐったりしている、座っていても身体がグラグラと揺らいているような参加者がいたら熱中症の危険がある。スタッフを呼んで報告しておこう。
- ・待機列やその周囲で落とし物を拾ったら、入場後できるだけ早く準備会インフォメーションへ届けること。
- ・待機場所、移動中を含めゴミは絶対に放棄せず、列移動の際には周囲を確認、自分のもの以外のゴミも拾って館内のゴミ箱へ。



●再確認・待機列で傘が使えないワケ

強い直射日光を遮り、風通しは良い、日傘を使わない理由はないのでは……？ビギナーさんはそう思うかもしれない。しかし、雨傘でも日傘でも、某オリンピックの被り傘でもコミケットの待機列で傘は使用すべきではないのだ。その理由は周囲全方向に骨の先端が飛び出しており、立っていても座っていてもその先端が周囲の参加者の顔の高さにくるといふ傘の構造に起因する。互いに密集して待機する必要のあるコミケットの待機列で、ほんの少しでも互いが動くだけで意図せずともその先端が周囲全方向の参加者の目などを直撃しかねない傘は、あまりにも危険なのだ（待機列や参加者が密集している場所以外や、会場への行き帰りでの使用は問題ないので持ち込み禁止ではないことに注意）。